

第18期の日本語教育小委員会の審議の進め方について

1. 検討内容

「日本語教育の推進に向けた基本的な考え方と論点の整理について（報告）」（平成25年2月18日）で取りまとめた11の論点のうち、以下の検討を行う。

1) 論点6. 日本語教員の養成・研修について


平成30年3月に取りまとめた「日本語教育人材の養成・研修の在り方について（報告）」で検討ができなかった活動分野（就労を希望する在留外国人や研修生、技能実習生、難民、高度人材や海外における日本語教育）について検討を行い、報告を取りまとめる予定。

2) 論点5. 日本語教育の資格の在り方について

上記1)の報告（案）の取りまとめを目途に検討を始め、今期中に基本的な考え方を取りまとめる予定。

※なお、第19期に「論点3. 日本語教育の標準や日本語能力の判定基準について」検討を行うことが見込まれることから、本年度は文化庁において「日本語の能力評価の仕組みに関する調査研究」を実施する予定。

2. スケジュール

日程	内容	ワーキンググループ	調査	
5月7日	国語分科会① (1)日本語教育小委員会(第86回) 主査・副主査選出, 審議の進め方, WGの設置, 1)日本語教育人材の養成・研修の在り方について	 【(1)就労・難民】 【(2)海外】	日本語教育総合調査 【日本語の能力評価の仕組みに関する調査研究】	
7月23日	(2)日本語教育小委員会(第87回) 1)日本語教育人材の養成・研修の在り方について <WG中間報告>		<中間報告>	<公募開始>
9月6日	(3)日本語教育小委員会(第88回) 1)日本語教育人材の養成・研修の在り方について <WG最終報告>		<最終報告>	<調査開始>
9月28日	(4)日本語教育小委員会(第89回) 1)日本語教育人材の養成・研修の在り方について <報告(案)について> 2)日本語教育の資格の在り方について			
10月	国語分科会② (小委員会からの報告)			
10月～11月	【1】報告(案)について意見募集】			
12月	(5)日本語教育小委員会(第90回) 1)日本語教育人材の養成・研修の在り方について <報告(案)について> 2)日本語教育の資格の在り方について			
2月	(6)日本語教育小委員会(第91回) 2)日本語教育の資格の在り方について <基本的な考え方>		<調査報告> 調査報告に基づく議論は次期	
3月	国語分科会③ (小委員会からの報告)			

※日程、内容はいずれも予定。